

子ども救急電話相談対応件数について（相談体制の充実により、初めて全国1位を獲得）

公益社団法人日本小児科医会による調査結果（厚生労働省委託事業）が今月1日に公表され、本県の子ども救急電話相談（＃8000）の年少人口千人当たりの相談対応件数が、本県が調査対象となった平成30年度以来、初めて1位を獲得しましたのでお知らせいたします。

なお、1位となった理由は、本県が24時間365日相談対応していること（全国で本県と埼玉県のみ）、需要に応じて電話回線数を増やしていることなどが考えられます。

【年少人口千人当たりの子ども救急電話相談対応件数】

（件／月）

順位	自治体名	相談件数	順位	自治体名	相談件数	順位	自治体名	相談件数
<u>1</u>	<u>茨城県</u>	<u>16.1</u>	16	青森県	5.9	30	岡山県	4.2
2	埼玉県	10.9	16	長崎県	5.9	32	鹿児島県	3.9
3	奈良県	9.4	18	島根県	5.8	33	宮崎県	3.8
4	徳島県	9.0	19	栃木県	5.7	33	岐阜県	3.8
5	東京都	8.3	20	大阪府	5.5	35	長野県	3.7
6	静岡県	7.9	21	石川県	5.3	36	三重県	3.6
7	熊本県	7.7	21	千葉県	5.3	37	愛知県	3.5
7	香川県	7.7	23	福島県	5.2	38	神奈川県	3.4
7	群馬県	7.7	23	広島県	5.2	39	秋田県	3.0
10	沖縄県	6.7	25	愛媛県	4.9	39	山形県	3.0
11	滋賀県	6.5	26	兵庫県	4.8	41	新潟県	2.7
12	和歌山県	6.4	26	山口県	4.8	41	岩手県	2.7
12	大分県	6.4	28	鳥取県	4.5	43	北海道	2.6
14	富山県	6.1	29	京都府	4.4	44	宮城県	2.3
15	佐賀県	6.0	30	高知県	4.2	45	福井県	2.0

（参考1）公益社団法人日本小児科医会による調査の概要

調査期間 2022年（令和4年）9月から11月まで（3か月間抽出）

対象都道府県 45都道府県（データ入手不可の都道府県を除く）

調査の目的 相談実施対応者の質の向上と保護者への啓発等を図るため、毎年「＃8000情報収集分析事業」として実施。（厚生労働省委託事業）

（参考2）本県の子ども救急電話相談（＃8000）の概要

対象者 15歳未満の子ども及び保護者

相談内容 救急相談、医療機関案内

→救急資源（救急車、病院受診）の適正利用、保護者の不安軽減に寄与

相談受付時間 24時間365日（2019（H31）.4.1～）

相談対応件数 2020（R2）：38,009件 2021（R3）：51,052件 2022（R4）：80,260件